

この説明書は、本剤とともに保管し
服用の際にはよくお読みください

解熱鎮痛薬

新ノースチン[®]

熱をさげ痛みをやわらげるエテンザミド、アセトアミノフェンなどを配合した頭痛などに
きく薬です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり副作用・事故が起こりやすくなります)

1 次の人は服用しないこと

- (1) 今までにこの医薬品でアレルギー症状を起こしたことがある人
- (2) 今までにこの医薬品、又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人

2 この医薬品を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮痛薬、乗り物酔い薬

3 この医薬品の服用後、乗り物又は機械類の運転操作をしないこと

(眠気があらわれることがある)

4 服用時は飲酒しないこと

5 長期連用しないこと



相談すること

1 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザにかかっている、又はその疑いのある乳、幼、小児（15才未満）
- (4) 高齢者
- (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人
- (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (7) 次の診断を受けた人
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2 次の場合は直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること

(1)服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹、発赤、かゆみ
消 化 器	悪心、嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる

症状の名称	症 状
皮膚粘膜眼症候群(ステイブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、 火傷様の水ぶくれ等の激しい 症状が、全身の皮ふ、口 や目の粘膜にあらわれる
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや 白目が黄色くなる)等があら われる
ぜんそく	

- (2) 5～6回服用しても症状がよくなる
ない場合

効能・効果

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・
耳鳴・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・
肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・
月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

用法用量

次の一回量を、1日2回を限度とし、なる
べく空腹時をさけて服用してください。服
用間隔は6時間以上あけてください

年 齢	1回服用量
15才以上	1包
11才以上15才未満	2/3包
7才以上11才未満	1/2包
3才以上7才未満	1/3包

<用法用量に関する注意>

- (1) この医薬品は定められた用法用量を厳
守してください
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の
指導監督のもとに服用させてください

成分と働き

2包(大人1日量)中

成 分	2包中(1日量)	働 き
エテンザミド	600mg	熱をさげ痛みを やわらげます
アセトアミノフェン	600mg	
プロムワレリル尿素	200mg	頭痛を緩和します
無水カフェイン	140mg	頭痛をしずめます

添加物としてタルク、セルロース、グリセ
ロリン酸Caを含有する

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管
してください
- (2) 小児の手の届かない所に保管してくだ
さい
- (3) 誤用をさげ品質を保持するため他の容
器に入れ替えないでください
- (4) 1包を分割した残りを使用する時は袋
の口を折り返して保管し2日以内に使
用してください

くすり相談窓口

お問い合わせ先 松井製薬(株)
電話 (076)421-6061
受付時間 午前9時から午後4時まで
(土、日、祝日を除く)



製造発売元 **松井製薬株式会社**

〒930-0058 富山市古鍛冶町7-7